

## 2005 環境月間見学会

### 三菱重工業(株)「三菱みなとみらい技術館」と「横浜製作所」の見学

代表幹事 元持厚彦(東京電力)

毎年、6月の環境月間行事として環境保全に対して先進的取り組みを実施している企業の見学を実施しているが、今年には三菱重工業(株)「三菱みなとみらい技術館」と「横浜製作所」を見学し、取り組み内容をご紹介いただいた。(参加28名)

#### 【三菱みなとみらい技術館】

明日を担う青少年たちが科学技術に触れ、夢を膨らますことのできる場として96年に設立された体験学習型技術館。環境・宇宙・海洋・エネルギーなど7つのゾーンに分けて三菱の最先端技術と製品を展示。環境ゾーンはゴミ処理技術を中心に解説。H2ロケットのエンジンやしんかい6500などの展示も。体験コーナーでは油圧でキャビンが動くヘリコプターの操縦シミュレーションなどがあり、科学好きの子供が増えるよう、是非夏休みにはお子さんをお連れください。



<http://www.mhi.co.jp/museum/index.html>

#### 【三菱重工業 横浜製作所(本牧)】

東京湾最大の船修繕ヤード、橋梁・水門扉、貯槽関連(LNGタンク、ガスホルダー、ビールタンク)などの製造。3R活動とゼロエミッション化を中心にご紹介戴いた。

#### 廃棄物ゼロ宣言

1999年11月に、環境装置トップメーカーの責務として廃棄物問題に取り組み、2001年9月までに埋め立て廃棄物をゼロにし、21世紀は廃棄物を出さない事業所とすることを所長が宣言。

#### 実績

1998年 廃棄物 1,0213ト リサイクル率 53%  
2002年 廃棄物 7,568ト リサイクル率 100%  
(2001年9月にリサイクル率100%を達成)

#### 特徴

- ・修繕船より大量に雑多な廃棄物が排出されること(ペンを剥ぐショットブラスト泥、船底貝殻、畳など)
- ・従業員への分別意識の徹底と、環境装置トップメーカーとして中間処理・再生機械を備え全て所内で実施。

#### 中間処理機械

二軸破碎機と混合ゴミ選別機、長尺物切断機、缶プレス機、溶剤回収機、洗油再生装置、油水分離装置、廃水処理装置、汚泥炭化炉、ダイオキシン分解装置、生ゴミ処理機、廃プラ圧縮機 など



二軸破碎機と混合ゴミ選別機



選別後プレスされた紙くずと廃プラスチック